

令和6年度特別会計弁理士会基金積立金会計収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
雑収入	(50,000)	(96,212)	(▲46,212)	192.4%
預金利子収入	50,000	96,212	▲46,212	192.4%
事業活動収入計	50,000	96,212	▲46,212	192.4%
2. 事業活動支出				
管理費支出	(50,000)	(3,740)	(46,260)	7.5%
支払手数料支出	50,000	3,740	46,260	7.5%
事業活動支出計	50,000	3,740	46,260	7.5%
事業活動収支差額	0	92,472	▲92,472	-
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	0.0%
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	(0)	(81,540)	(▲81,540)	-
弁理士会基金積立資産取得支出	0	81,540	▲81,540	-
投資活動支出計	0	81,540	▲81,540	-
投資活動収支差額	0	▲81,540	81,540	-
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0.0%
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0.0%
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV 予備費支出				
当期収支差額	0	10,932	▲10,932	-
前期繰越収支差額	39,068	39,068	0	100.0%
次期繰越収支差額	39,068	50,000	▲10,932	-

収支計算書に対する注記

- 資金の範囲には銀行預金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科目	前期末残高	当期末残高
銀行預金	39,068	50,000
計	39,068	50,000
次期繰越収支差額	39,068	50,000

令和6年度特別会計会館補修基金積立金会計収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
雑収入	(50,000)	(457,755)	(▲407,755)	915.5%
預金利子収入	50,000	457,755	▲407,755	915.5%
事業活動収入計	(50,000)	(457,755)	(▲407,755)	915.5%
2. 事業活動支出				
管理費支出	(50,000)	(3,740)	(46,260)	7.5%
支払手数料支出	50,000	3,740	46,260	7.5%
繰入金支出	(18,000,000)	(16,088,629)	(1,911,371)	89.4%
一般会計への繰入金支出	18,000,000	16,088,629	1,911,371	89.4%
事業活動支出計	18,050,000	16,092,369	1,957,631	89.2%
事業活動収支差額	▲18,000,000	▲15,634,614	▲2,365,386	-
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	(18,000,000)	(16,088,629)	(1,911,371)	89.4%
会館補修基金積立資産取崩収入	18,000,000	16,088,629	1,911,371	89.4%
投資活動収入計	18,000,000	16,088,629	1,911,371	89.4%
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	(0)	(454,015)	(▲454,015)	-
会館補修基金積立資産取得支出	0	454,015	▲454,015	-
投資活動支出計	0	454,015	▲454,015	-
投資活動収支差額	18,000,000	15,634,614	2,365,386	-
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0.0%
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0.0%
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	-
前期繰越収支差額	50,000	50,000	0	100.0%
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	-

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には銀行預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科目	前期末残高	当期末残高
銀行預金	50,000	50,000
計	50,000	50,000
次期繰越収支差額	50,000	50,000

令和6年度特別会計研修事業費会計収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
事業収入	(67,486,000)	(57,840,480)	(9,645,520)	85.7%
会員特別研修会収入	200,000	0	200,000	0.0%
実務養成研修受講料収入	1,022,000	1,148,880	▲126,880	112.4%
弁理士育成塾受講料収入	8,316,000	6,979,500	1,336,500	83.9%
能力担保研修会収入	20,200,000	15,900,000	4,300,000	78.7%
民法・民訴基礎研修会収入	2,178,000	3,576,100	▲1,398,100	164.2%
付記弁理士研修会収入	870,000	660,000	210,000	75.9%
実務修習受講料収入	29,500,000	27,376,000	2,124,000	92.8%
知財ビジネスアカデミー受講料収入	5,200,000	2,200,000	3,000,000	42.3%
雑収入	(2,000)	(212,946)	(▲210,946)	10647.3%
預金利子収入	2,000	212,946	▲210,946	10647.3%
繰入金収入	(281,000,000)	(281,000,000)	(0)	100.0%
一般会計からの繰入金収入	281,000,000	281,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	348,488,000	339,053,426	9,434,574	97.3%
2. 事業活動支出				
事業費支出	(483,526,000)	(321,207,008)	(162,318,992)	66.4%
会員研修費支出	160,566,000	98,409,654	62,156,346	61.3%
会員特別研修費支出	2,580,000	727,111	1,852,889	28.2%
実務養成研修費支出	11,838,000	8,728,581	3,109,419	73.7%
弁理士育成塾費支出	16,537,000	12,350,063	4,186,937	74.7%
倫理研修費支出	50,528,000	27,248,416	23,279,584	53.9%
能力担保研修費支出	31,373,000	20,663,258	10,709,742	65.9%
民法・民訴基礎研修費支出	11,942,000	7,341,987	4,600,013	61.5%
付記弁理士研修費支出	19,829,000	6,191,034	13,637,966	31.2%
実務修習費支出	91,306,000	71,686,581	19,619,419	78.5%
知財ビジネスアカデミー費支出	11,678,000	7,240,973	4,437,027	62.0%
研修支援事業費支出	42,844,000	36,277,708	6,566,292	84.7%
研修活動費支出	31,255,000	23,565,242	7,689,758	75.4%
租税公課支出	1,250,000	776,400	473,600	62.1%
事業活動支出計	483,526,000	321,207,008	162,318,992	66.4%
事業活動収支差額	▲135,038,000	17,846,418	▲152,884,418	-
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	-
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出	(20,240,000)	(3,186,730)	(17,053,270)	15.7%
ソフトウェア購入費支出	15,670,000	1,630,750	14,039,250	10.4%
ソフトウェア仮勘定取得支出	4,570,000	1,555,980	3,014,020	34.0%
投資活動支出計	20,240,000	3,186,730	17,053,270	15.7%
投資活動収支差額	▲20,240,000	▲3,186,730	▲17,053,270	-
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				

科目	予算額	決算額	差異	執行率
財務活動収入計	0	0	0	0.0%
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0.0%
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV 予備費支出	20,000,000	0	20,000,000	-
当期収支差額	▲175,278,000	14,659,688	▲189,937,688	-
前期繰越収支差額	175,481,514	175,481,514	0	100.0%
次期繰越収支差額	203,514	190,141,202	▲189,937,688	-

収支計算書に対する注記

1.資金の範囲には現金、銀行預金、振替貯金、未収金、仮払金、前払金、立替金、預り金、未払金、前受金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2.次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金	107,910	102,608
銀行預金	244,510,734	254,348,636
振替貯金	3,967,631	3,859,931
未収金	253,000	150,000
計	248,839,275	258,461,175
預り金	928,863	796,069
未払金	57,068,898	51,103,904
前受金	15,360,000	16,420,000
計	73,357,761	68,319,973
次期繰越収支差額	175,481,514	190,141,202

令和6年度特別会計会館施設整備等準備基金積立金会計収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	執行率
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
雑収入	(50,000)	(834,132)	(▲784,132)	1668.3%
預金利子収入	50,000	834,132	▲784,132	1668.3%
繰入金収入	(74,000,000)	(74,000,000)	(0)	100.0%
一般会計からの繰入金収入	74,000,000	74,000,000	0	100.0%
事業活動収入計	74,050,000	74,834,132	▲784,132	101.1%
2. 事業活動支出				
管理費支出	(50,000)	(3,740)	(46,260)	7.5%
支払手数料支出	50,000	3,740	46,260	7.5%
事業活動支出計	50,000	3,740	46,260	7.5%
事業活動収支差額	74,000,000	74,830,392	▲830,392	-
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	(74,000,000)	(74,830,392)	(▲830,392)	101.1%
会館施設整備等準備基金積立資産取得支出	74,000,000	74,830,392	▲830,392	101.1%
投資活動支出計	74,000,000	74,830,392	▲830,392	101.1%
投資活動収支差額	▲74,000,000	▲74,830,392	830,392	-
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0.0%
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0.0%
財務活動収支差額	0	0	0	-
IV 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	-
前期繰越収支差額	50,000	50,000	0	100.0%
次期繰越収支差額	50,000	50,000	0	-

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲には銀行預金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2.に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

科目	前期末残高	当期末残高
銀行預金	50,000	50,000
計	50,000	50,000
次期繰越収支差額	50,000	50,000